



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和8年度

広域農業基盤整備管理調査

大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

積算書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

業務別業務名: 令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費				16,666,000	
・直接人件費	1.000	式		16,666,000	
・・直接人件費	1.000	式		16,666,000	
・・・設計作業費	1.000	式	15,728,000	15,728,000	1式当たり
S63003 準備作業 0.00人,0.00人,4.00人,4.00人,0.00人,4.00人,0.00人	1.000	式	704,000	704,000	歩A・単A S単 1号
S63003 土地権利者の更新 0.00人,0.00人,2.00人,7.00人,13.00人,13.00人,15.00人	1.000	式	2,323,900	2,323,900	歩A・単A S単 2号
S63003 土地権利者の整理 0.00人,0.00人,1.00人,3.00人,3.00人,5.00人,5.00人	1.000	式	802,600	802,600	歩A・単A S単 3号
S63003 一定地域データベースシステムの作成 0.00人,0.00人,3.00人,7.00人,15.00人,20.00人,20.00人	1.000	式	2,974,400	2,974,400	歩A・単A S単 4号
S63003 マニュアル作成及びセットアップ 0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,3.00人,3.00人	1.000	式	349,500	349,500	歩A・単A S単 5号
S63003 河川協議書(案)作成 0.00人,0.00人,5.00人,15.00人,20.00人,20.00人,10.00人	1.000	式	3,496,500	3,496,500	歩A・単A S単 6号
S63003 平川頭首工からの検証調査用水量の検討 0.00人,0.00人,2.00人,1.00人,3.00人,3.00人	1.000	式	589,900	589,900	歩A・単A S単 7号
S63003 維持管理計画書(案)作成 0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,1.00人,5.00人,5.00人	1.000	式	578,800	578,800	歩A・単A S単 8号
S63003 事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準を記 0.00人,0.00人,0.50人,1.00人,2.00人,2.00人,0.00人	1.000	式	281,650	281,650	歩A・単A S単 9号
S63003 パンフレットの作成 0.00人,0.00人,3.00人,2.00人,5.00人,0.00人,5.00人	1.000	式	767,900	767,900	歩A・単A S単 10号
S63003 専門技術者の説明資料 0.00人,0.00人,2.00人,5.00人,7.00人,10.00人,10.00人	1.000	式	1,591,900	1,591,900	歩A・単A S単 11号
S63003 点検取りまとめ 0.00人,0.00人,3.00人,5.00人,7.00人,5.00人,5.00人	1.000	式	1,266,800	1,266,800	歩A・単A S単 12号
合計				15,727,850	
・・・打合せ(設計)	1.000	式	938,000	938,000	1式当たり
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日	2.000	回	133,500	267,000	歩A・単A S単 13号
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日	6.000	回	111,900	671,400	歩A・単A S単 14号
合計				938,400	

事業名		広域農業基盤整備管理調査				
業務名		大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務				
業務別業務名		令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務				
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	*** S単-1号 *** 準備作業 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,4.00人,4.00人,0.00人,4.00人,0.00人		式	704,000		歩A・単A
S63003	*** S単-2号 *** 土地権利者の更新 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,7.00人,13.00人,13.00人,15.00人		式	2,323,900		歩A・単A
S63003	*** S単-3号 *** 土地権利者の整理 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,3.00人,3.00人,5.00人,5.00人		式	802,600		歩A・単A
S63003	*** S単-4号 *** 一定地域データベースシステムの作成 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,7.00人,15.00人,20.00人,20.00人		式	2,974,400		歩A・単A
S63003	*** S単-5号 *** マニュアル作成及びセットアップ 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,3.00人,3.00人		式	349,500		歩A・単A
S63003	*** S単-6号 *** 河川協議書(案)作成 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,5.00人,15.00人,20.00人,20.00人,10.00人		式	3,496,500		歩A・単A
S63003	*** S単-7号 *** 平川頭首工からの検証調査用水量の検討 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,1.00人,3.00人,3.00人,3.00人		式	589,900		歩A・単A
S63003	*** S単-8号 *** 維持管理計画書(案)作成 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,1.00人,5.00人,5.00人		式	578,800		歩A・単A
S63003	*** S単-9号 *** 事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準を記 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.50人,1.00人,2.00人,2.00人,0.00人		式	281,650		歩A・単A
S63003	*** S単-10号 *** パンフレットの作成 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,2.00人,5.00人,0.00人,5.00人		式	767,900		歩A・単A
S63003	*** S単-11号 *** 専門技術者の説明資料 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,5.00人,7.00人,10.00人,10.00人		式	1,591,900		歩A・単A
S63003	*** S単-12号 *** 点検取りまとめ 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,5.00人,7.00人,5.00人,5.00人		式	1,266,800		歩A・単A
S63010	*** S単-13号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	133,500		歩A・単A
S63010	*** S単-14号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	111,900		歩A・単A
S63011	*** S単-15号 *** 打合せ(設計旅費・交通費) 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,中間,0.50日,0.46日,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間		回	3,450		歩A・単A
S63023	*** S単-16号 *** 電子納品版業務報告書作成 電子納品版業務報告書作成 1,A-4,800,8cm,0		式	10,895		歩A・単A

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

業務別業務名: 令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S63003	準備作業		式		1.000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 4.00人, 4.00人, 0.00人, 4.00人, 0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	4.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	4.000	人	70,900	283,600	
R04004	技師(A)	4.000	人	62,600	250,400	
R04006	技師(C)	4.000	人	42,500	170,000	
	合 計				704,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		704,000	
*** S単-2号 ***						
S63003	土地権利者の更新		式		1.000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 2.00人, 7.00人, 13.00人, 13.00人, 15.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	7.00人				
	5)技師Bの人数	13.00人				
	6)技師Cの人数	13.00人				
	7)技術員の人数	15.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師(A)	7.000	人	62,600	438,200	
R04005	技師(B)	13.000	人	49,300	640,900	
R04006	技師(C)	13.000	人	42,500	552,500	
R04007	技術員	15.000	人	36,700	550,500	
	合 計				2,323,900	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,323,900	
*** S単-3号 ***						
S63003	土地権利者の整理		式		1.000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 1.00人, 3.00人, 3.00人, 5.00人, 5.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師(A)	3.000	人	62,600	187,800	
R04005	技師(B)	3.000	人	49,300	147,900	
R04006	技師(C)	5.000	人	42,500	212,500	
R04007	技術員	5.000	人	36,700	183,500	
	合 計				802,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		802,600	

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

業務別業務名: 令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 4号 ***					
S63003	一定地域データベースシステムの作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 3.00人, 7.00人, 15.00人, 20.00人, 20.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	7.00人				
	5)技師Bの人数	15.00人				
	6)技師Cの人数	20.00人				
	7)技術員の人数	20.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	70,900	212,700	
R04004	技師(A)	7.000	人	62,600	438,200	
R04005	技師(B)	15.000	人	49,300	739,500	
R04006	技師(C)	20.000	人	42,500	850,000	
R04007	技術員	20.000	人	36,700	734,000	
	合計				2,974,400	算出数量 1,000 式
	単価		式		2,974,400	
	*** S単- 5号 ***					
S63003	マニュアル作成及びセットアップ		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.00人, 1.00人, 3.00人, 3.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04004	技師(A)	1.000	人	62,600	62,600	
R04005	技師(B)	1.000	人	49,300	49,300	
R04006	技師(C)	3.000	人	42,500	127,500	
R04007	技術員	3.000	人	36,700	110,100	
	合計				349,500	算出数量 1,000 式
	単価		式		349,500	
	*** S単- 6号 ***					
S63003	河川協議書(案)作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 5.00人, 15.00人, 20.00人, 20.00人, 10.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	5.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	15.00人				
	5)技師Bの人数	20.00人				
	6)技師Cの人数	20.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師	5.000	人	70,900	354,500	
R04004	技師(A)	15.000	人	62,600	939,000	
R04005	技師(B)	20.000	人	49,300	986,000	
R04006	技師(C)	20.000	人	42,500	850,000	
R04007	技術員	10.000	人	36,700	367,000	
	合計				3,496,500	算出数量 1,000 式
	単価		式		3,496,500	

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

業務別業務名: 令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 7号 ***					
S63003	平川頭首工からの検証調査用水量の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,1.00人,3.00人,3.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師		人	70,900	141,800	
R04004	技師 (A)	2.000	人	62,600	62,600	
R04005	技師 (B)	1.000	人	49,300	147,900	
R04006	技師 (C)	3.000	人	42,500	127,500	
R04007	技術員	3.000	人	36,700	110,100	
	合計				589,900	算出数量 1.000 式
	単価		式		589,900	
	*** S単- 8号 ***					
S63003	維持管理計画書(案)作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,5.00人,5.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師		人	70,900	70,900	
R04004	技師 (A)	1.000	人	62,600	62,600	
R04005	技師 (B)	1.000	人	49,300	49,300	
R04006	技師 (C)	1.000	人	42,500	212,500	
R04007	技術員	5.000	人	36,700	183,500	
	合計				578,800	算出数量 1.000 式
	単価		式		578,800	
	*** S単- 9号 ***					
S63003	事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準を記		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.50人,1.00人,2.00人,2.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師		人	70,900	35,450	
R04004	技師 (A)	0.500	人	62,600	62,600	
R04005	技師 (B)	1.000	人	49,300	98,600	
R04006	技師 (C)	2.000	人	42,500	85,000	
	合計				281,650	算出数量 1.000 式

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

業務別業務名: 令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		式		281,650	
	*** S単- 10号 ***					
S63003	パンフレットの作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,2.00人,5.00人,0.00人,5.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	70,900	212,700	
R04004	技師 (A)	2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師 (B)	5.000	人	49,300	246,500	
R04007	技術員	5.000	人	36,700	183,500	
	合 計				767,900	算出数量 1,000 式
	単 価		式		767,900	
	*** S単- 11号 ***					
S63003	専門技術者の説明資料		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,5.00人,7.00人,10.00人,10.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	7.00人				
	6)技師Cの人数	10.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師 (A)	5.000	人	62,600	313,000	
R04005	技師 (B)	7.000	人	49,300	345,100	
R04006	技師 (C)	10.000	人	42,500	425,000	
R04007	技術員	10.000	人	36,700	367,000	
	合 計				1,591,900	算出数量 1,000 式
	単 価		式		1,591,900	
	*** S単- 12号 ***					
S63003	点検取りまとめ		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,5.00人,7.00人,5.00人,5.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	7.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	70,900	212,700	
R04004	技師 (A)	5.000	人	62,600	313,000	
R04005	技師 (B)	7.000	人	49,300	345,100	
R04006	技師 (C)	5.000	人	42,500	212,500	
R04007	技術員	5.000	人	36,700	183,500	

事業名	広域農業基盤整備管理調査		
業務名	大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務		

業務別業務名: 令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	合計				1,266,800	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,266,800	
	*** S単一 13号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種				
	2) 打合せ	着手前・最終				
	3) 設計用主任技師人数	1.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	0.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師 (A)	1.000	人	62,600	62,600	
	合計				133,500	算出数量 1.000 回
	単価		回		133,500	
	*** S単一 14号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種				
	2) 打合せ	中間				
	3) 設計用主任技師人数	0.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	1.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.500日				
R04004	技師 (A)	1.000	人	62,600	62,600	
R04005	技師 (B)	1.000	人	49,300	49,300	
	合計				111,900	算出数量 1.000 回
	単価		回		111,900	
	*** S単一 15号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務, 中間, 0.50日, 0.46日, 通勤により打合せ, ライトバン, 1日, 4時間			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2) 打合せ内容	中間				
	3) 主任技師配置人員	0人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	1人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.46日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	10) 交通機関区分	ライトバン				
	11) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	12) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	13) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	14) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) ライトバン使用日数	1日				
	17) 時間区分	4時間				
	18) 宿泊料金1人当料金 (税別)	0円				
	19) 宿泊手当1人当料金 (税別)	0円				
M28121	ライトバン[カ°リエンジツン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	

令和8年度広域農業基盤整備管理調査
大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

特 別 仕 様 書

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第 1-1 条

令和8年度広域農業基盤整備管理調査大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

第 1-2 条

本業務は、国営大野川上流土地改良事業で造成された基幹水利施設の大蘇ダム、平川頭首工及び導水路を管理施設とする直轄管理事業計画に関する資料作成等を行うものである。

(場所)

第 1-3 条

本業務において対象とする場所は、熊本県阿蘇市、阿蘇郡産山村及び大分県竹田市地内で、別紙位置図に示すとおりである。

(土地への立入り等)

第 1-4 条

作業実施のための土地への立入り等は、共通仕様書第 1-16 条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第 1-5 条

本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評価に厳格に反映させるものとする。

- ①審査項目 a) ～c) において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- ②審査項目 d) において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- ③その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- ④業務成果品のミス、不備等

(一般事項)

第1-6条

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進歩を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-7条

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりとする。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学 農業－農村地域・資源計画 農業－農村地域計画
	農業	農業土木 農業農村工学 農村地域・資源計画 農村地域計画
博士	当該業務に関連する 学術部門	—
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	—

(担当技術者)

第1-8条

担当技術者は、共通仕様書第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1-9条

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。

なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。

- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とし、事前に監督職員の承認を得るものとする。

(保険加入)

第1-10 条

受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(設計条件)

第2-1条

本業務は、本地区の受益範囲（かんがい面積 1,865ha、うち水田 767ha、畑 1,098ha）を対象とする。

(適用する図書)

第2-2条

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書によるものとする。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年
1	土地改良事業計画設計基準 計画 農業用水 (水田)	(社)農業土木学会	平成22年7月
2	土地改良事業計画設計基準 計画 農業用水 (畑)	(社)農業土木学会	平成27年5月

(参考図書)

第2-3条

設計作業の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年
1	農業農村整備事業計画作成便覧	農業農村整備事業 計画研究会	平成15年8月
2	国営土地改良事業調査計画マニュアル	(社)農業土木事業協会	平成5年3月
3	その他関係法規及び基準等		

(貸与資料等)

第 2-4 条

貸与資料は次表のとおりである。

分 類	資 料 名	数 量
設計関係資料	平成 26 年度大野川上流農業水利事業 事業計画書等資料作成業務 報告書	1 式
”	平成 27 年度大野川上流農業水利事業 計画変更資料作成その他業務 報告書	1 式
”	令和 2 年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム地下水状況等調査検討業務 報告書	1 式
”	令和 3 年度国営造成施設緊急整備対策調査 大野川上流地区用水需給検討業務 報告書	1 式
”	令和 5 年度国営造成施設緊急整備対策調査 大野川上流地区用水需給調査検討業務 報告書	1 式
”	令和 6 年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区用水需給調査検討業務 報告書	1 式
”	令和 7 年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区用水需給調査検討業務 報告書	1 式
その他	国営大野川上流土地改良事業変更計画書 (第 3 回)	1 式
”	大野川上流農業水利事業成績書	1 式
”	国営大野川上流農業水利事業誌	1 式
”	河川協議書 (国営大野川上流土地改良事業) 平成 31 年 3 月同意	1 式
”	大野川上流地区関係施設各種管理月報	1 式
”	その他業務実施上、監督職員が必要と認める資料	1 式

(参考図書及び貸与資料の取扱い)

第 2-5 条

第 2-3 条、第 2-4 条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、設計作業時点の最新版を用い設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があ

った場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

(関連業務)

第2-6条

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして互いに協調の図られた設計としなければならない。

番号	業務名	業務実施期間(予定)
1	令和8年度国営施設機能保全総合対策事業 大野川上流地区平川頭首工事業計画作成業務	令和8年4月～令和9年1月

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりであり、詳細は別紙【作業項目内訳表】に示すものとする。

作業項目表

作業項目	数量	備考
1. 準備作業	1式	
2. 土地権利者の更新		
2-1. 土地権利者の更新	1式	
2-2. 土地権利者数の整理	1式	
3. 一定地域データベースシステムの作成		
3-1. 一定地域データベースシステムの作成	1式	
3-2. マニュアル作成及びセットアップ	1式	
4. 河川協議書(案)の作成	1式	
5. 平川頭首工からの検証調査用水取水量の検討	1式	
6. 維持管理計画概要書(案)の作成	1式	
7. 事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定 基準を記載した書面の作成	1式	
8. パンフレットの作成	1式	
9. 専門技術者の説明資料作成	1式	
10. 点検取りまとめ	1式	

(作業の留意点)

第3-2条

作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) パンフレットの作成については、A4サイズ6頁に事業概要等、A3サイズ1頁に事業概要図を記載したものを想定している。
- (2) 本業務の各作業については、事業計画書(案)の省内審査及び土地改良法手続きを考慮し、作業時期等、監督職員と適切に連絡調整を行わなければならない。
- (3) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (4) 第2-3条、第2-4条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (5) 業務履行中において、一部成果物の提出を求めることがあるが、受注者はこれに協力するものとする。
- (6) 共通仕様書第1-11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないこととする。

第4章 打合せ

(打合せ)

第4-1条

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初回 作業着手の段階

第2回 中間打合せ(土地権利者数の整理段階)

第3回 中間打合せ(一定地域データベースシステムの作成段階)

第4回 中間打合せ(河川協議書案作成段階)

第5回 中間打合せ(平川頭首工からの検証調査用水量検討段階)

第6回 中間打合せ(維持管理計画概要書(案)の作成段階)

第7回 中間打合せ(専門技術者の説明資料作成段階)

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条

成果物を共通仕様書第1章第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体 (CD-R 等) 正副2部
- (2) 成果物の出力 1部 (電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

(成果物の提出先)

第5-2条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県阿蘇郡産山村大字山鹿 2084-5 (大蘇ダム管理所)
九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 大蘇ダム管理所駐在

第6章 契約変更

(契約変更)

第6-1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (2) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (3) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (4) 履行期間の変更が生じた場合。
- (5) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- (6) その他

(業務スライドの試行)

第6-2条

(1) 本業務は、「建設コンサルタント業務等における賃金等の変動に基づく業務費の変更の取扱いについて(試行)」(令和7年12月17日付け7農振第2167号農村振興局整備部設計課長通知) (URL「<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-256.pdf>」) に基づく試行業務である。

(2) 発注者又は受注者は、履行期間内で業務契約締結の日から12月を経過した後に日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により業務費が不相当となったと認めるときは、相手方に対して業務費の変更を請求することができる。

(3) 発注者又は受注者は、(2)の規定による請求があったときは、変動前残業務費(業務費から当該請求時の履行済部分に相応する業務費を控除した額をいう。以下この条において同じ。)と変動後残業務費(変動後の賃金又は物価を基礎として算出し

た変動前残業務費に相応する額をいう。以下この条において同じ。)との差額のうち変動前残業務費の1000分の15を超える額につき、業務費の変更に応じなければならない。

- (4) 変動前残業務費及び変動後残業務費は、請求のあった日を基準とし、物価指数等に基づき発注者と受注者とが協議して定める。

ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。

- (5) (2)の規定による請求は、この条の規定により業務費の変更を行った後再度行うことができる。この場合において、(2)中「業務契約締結の日」とあるのは、「直前のこの条に基づく業務費変更の基準とした日」とするものとする。

- (6) 予期することのできない特別の事情により、履行期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、業務費が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は、(2)～(5)の定めにかかわらず、業務費の変更を請求することができる。

- (7) (6)の場合において、業務費の変更額については、発注者と受注者とが協議して定める。

ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。

- (8) (4)及び(7)の協議開始の日については、発注者が受注者の意見を聴いて定め、受注者に通知しなければならない。

ただし、発注者が(2)、(6)の請求を行った日又は受けた日から7日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受注者は、協議開始の日を定め、発注者に通知することができる。

- (9) 業務スライドの試行に係る運用については、(1)に記載の通知に基づくものとする。

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

第7-1条

この見積仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙【作業項目内訳表】

作業項目	作業内容
1. 準備作業	参考資料等を整理・把握し、本業務実施のための作業計画を樹立する。
2. 土地権利者の更新	
2-1. 土地権利者の更新	発注者が貸与する「令和7年度大野川上流地区用水受給調査検討業務」で作成した一定地域データベースに発注者が貸与する関係市村による土地権利者（所有者、3条資格者）の更新情報を反映する。
2-2. 土地権利者数の整理	更新した一定地域データベースをもとに、土地権利者（所有者、3条資格者）の集計を行う。
3. 一定地域データベースシステムの作成	
3-1. 一定地域データベースシステムの作成	上記2のデータを活用し、発注者が指示する様式等に基づき、同意書関係書面、位置図の作成機能を持った一定地域データベースシステムを作成する。
3-2. マニュアル作成及びセットアップ	一定地域データベースシステムの取扱方法や留意点について、マニュアルに取りまとめるとともに、作成したデータベースシステムを発注者が提供するPCにインストール、セットアップし、動作確認を行う。
4. 河川協議書（案）の作成	発注者が貸与する「令和7年度大野川上流地区用水受給調査検討業務」で作成した河川予備協議書（案）を基に河川協議書（案）及び説明資料の作成を行う。
5. 平川頭首工からの検証調査用水取水量の検討	<p>近年14年間（平成24年度～令和7年度）の平川頭首工（山鹿川）地点における河川流況より、利用可能量及び取水可能量について年度毎の整理を行う（平成24年度～令和6年度は発注者が貸与する「令和7年度大野川上流地区用水受給調査検討業務」で整理済み）。</p> <p>また、令和8年8月1日（想定）の大蘇ダム実績貯水位を基に、上記の年度毎の利用可能量及び取水可能量を用い、令和9年3月31日までの大蘇ダム貯水量及び平川頭首工からの必要取水量について予測計算を行うとともに、大蘇ダム貯留曲線の整理及び平川頭首工取水総量の整理を行う。</p> <p>必要取水量の予測計算については、現行水利権の取水制限流量を条件とし、年間総取水量の上限は定めないものとする。また、水田のかんがい期間中における取水方法については、山鹿川の豊水量を考慮した検討を行う。</p>

作業項目	作業内容
6. 維持管理計画概要書(案)の作成	発注者が貸与する「令和7年度大野川上流地区用水受給調査検討業務」で作成した維持管理計画書(案)及び補足説明資料を基に維持管理計画概要書(案)を作成する。 作成する内容は「別紙1」を想定している。
7. 事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準を記載した書面の作成	借用資料及び本業務成果等をもとに、事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準を記載した書面を作成する。
8. パンフレットの作成	直轄管理事業のパンフレットを作成する。 (印刷費用は含まない)
9. 専門技術者の説明資料作成	借用資料及び本業務成果等をもとに、専門技術者の説明に必要となる資料を作成する。 作成する内容は「別紙2」を想定している。
10. 点検取りまとめ	各作業項目の成果物の点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。

別紙1__「維持管理計画概要書」の作成内容は以下のとおりである。

項 目
第1章 目的
施行しようとする事業の目的をなるべく具体的に記載すること。
第2章 地域の所在及び現況
地域の所在、地形、気象、水利状況、営農状況、農家戸数及び地域環境の概況等を簡単に記載すること。
第3章 維持管理の要領
維持管理すべき施設の種類、規模、構造及び維持管理の方法等（農業用排水施設の場合にあっては用水量、配水方法、排水方法を含む。）につき要約しつつ記載すること。
第4章 費用の概要
(1) 1事業年度に要する経済的経費の概算額を記載すること。
(2) 施設の耐用年数期間中に必要となる整備補修費（大規模修繕に要する費用及び施設更新事業に要する費用等を含む。）の予定総額及びその1事業年度当たりの平均額を記載すること。
第5章 効用
この事業の施行によって生ずる作物生産並びに災害防止等の効果につき簡略に記載すること。
第6章 他の事業との関係
治山、治水、他種利水（発電、工業用水、上水道等）及び他の農業水利事業等との関係につきその概略を記載すること。
第7章 計画概要図
各施設の位置、種類、その他必要な事項を概要的に記載した図面を添付すること。
添付書類
以上各章を補足的に説明する場合には添付書類とすること。

別紙2__「専門技術者の説明資料」の作業内容は以下のとおりである。

項 目
1. この事業施行の必要性
2. この事業施行の技術的可能性
3. 事業主体
4. この事業によって生ずる経済効果
5. この事業の費用の地元負担者について、その能力
6. この事業による非農用地区域が設定される場合その位置及び規模
7. この事業の環境との調和への配慮
8. この事業施行によって影響する他の事業についての処理対策
9. この事業施行によって生ずる施設がある場合、その管理方法

令和8年度広域農業基盤整備管理調査
大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務

図 面 目 録

番号	図 面 名 称	枚数	備考
1	位置図（地区概要図）	1	
計		1	

位置図 (地区概要図)

位置図



小国町 九重町 南小国町 産山村 大谷ダム (かんがい用水調圧工) 平川橋西工 大分県 竹田市 阿蘇市 熊本県 高森町

由布市



CA=12.5km

CA=13.5km

大分県

竹田市

阿蘇市

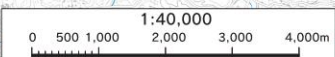
熊本県

高森町

凡例	
—	県界
---	市町村界
■	集水区域
■	野水池
■	輪換耕地
■	普通畑
○	ダム
○	頭首工
—	導水路
—	幹線水路
—	支線水路
—	荻原系1幹線水路
○	揚水機場
□	ファームボンド
□	調圧水櫃

【凡例】
 受益(畑) : 黄着色
 受益(水田) : ピンク着色

業務名	令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区直轄管理事業計画作成他業務
図面名	位置図 (地区概要図)
年月日	
尺度	図示 図面番号
会社名	
事務所名	九州農政庁 北部九州土地改良調査管理事務所



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地形画像)を複製したものである。(承認番号27補編、第200号)